

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和5年11月20日(月)  
午後1時30分から午後2時54分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 15名
- 5 欠席議員 なし
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ
- 8 協議事項

(1) 今後の行政視察の受入れについて

片岡会長：1月以降の視察は今のところ3件。視察内容については事務局から各チーム議員にメールする。

【質疑】

なし

(2) 今後の意見交換会について

片岡会長：資料に基づき説明。

日比野議員：答弁はどの立場から答えるのか。

木村議員：前回も同じようなやり方だったが、複数の議員が答弁した。今回、チームに分けてやるのであれば、チームの3人で話し合っただけで誰かが代表して答弁する形でよいのでは。そう堅苦しく考えず、若者とざっくばらんに楽しみながら話す場にしてはどうかと思う。

榊谷議員：答弁は、チームでしっかりしたものを作るよりも、それぞれの意見を出してもよいのでは。前は、医療費無償化について鬼頭議員と木村議員が真逆の答弁を出した。

片岡会長：2つの意見が出たがいかがか。

関戸議員：チームで2人の方に答弁していただくというようなイメージもっていた。当然意見が異なってもよいし、同じでもよいというように考えていた。特定の議員だけがたくさん喋るのではなく多くの議員に喋っていただきたいという意図でこういう形にしたが、いかがか。

梅村副会長：立場としては、議員として行うのか、執行機関の立場でやわらかく答えるのか。

関戸議員：あまり想定してなかったが、やわらかい雰囲気でお互いの意見を出しやすい雰囲気にしたということ、スーツも着ないという話になっている。

梅村副会長：そういう雰囲気で行うのであれば、それをきちんと参加者全員

に浸透させてやるべき。なぜなら新聞社が取材に来るかもしれないので、記者がどう書くか分からない。記者にもその意図を伝えておくべき。

木村議員：チーム分けはどのようにしたのか。男女の区別をする必要はないかもしれないが、Aチームは女性議員がいないので、その辺も配慮した方がよいのでは。

片岡会長：期数で割り振った。男女は考えていなかった。ではAチームの鬼頭議員とCチームの谷平議員を入れ替える。堅苦しくない雰囲気、というのはせいじ〜るからも再三言われているが、あまりいい加減なことも言えないので、議員として言える範囲内で答弁していただきたい。やる、やらないではなく、考えを述べるという形でもよいと思う。

梅村副会長：一般質問作成に提案型と質問型があるが、質問型は何か。課題追求ではなくて、ただ質問するだけでもいいということか。

関戸議員：その通り。

片岡会長：一般質問に関しては提案型が望ましいが、現状がどうなっているか、というような質問でもよいということ。基本的には若者を中心にやっていきたいので、こういう質問の仕方をするとよいというアドバイスをしてほしい。議員側はサポート役のイメージ。

榊谷議員：現在の時点で参加者はどういった方が来たいと言っているのか、分かっている範囲で教えてほしい。

関戸議員：I V Cで10人だが、この週は中学校で試験があるようで、高校生より上の大学生の方を中心に来ていただくことになっている。それ以外はまだ集計できていない。まだ確定していないので確定次第連絡する。

片岡会長：各議員も参加者を募ってほしい。また、終了後にアンケートを取る予定になっている。

須藤議員：集合写真は撮るか。

片岡会長：最初の受付で写真撮影の確認を撮る。写真撮影ができない方は抜けていただくが、会の最後で集合写真を撮りたい。その後、交流タイムを15分か20分程度設け、振り返りながら雑談をしていただければと思っている。

梅村副会長：男性の服装は、ネクタイ・スーツはなく私服でいいのか。

関戸議員：せいじ〜る側は、意見が出やすい雰囲気を作るようにできるだけラフな感じにしてほしいという意見。スーツがよいという意見があれば考えるがいかがか。

片岡会長：スーツ以外はなしということで、岩倉市のジャンパーでも構わないし、カジュアルな服装でお願いします。

伊藤議員：例えば体調を崩した場合はどのようなになるか。

片岡会長：急な組み換えは難しいので1人欠けたとしても2人でやっていた  
　　だ。2人休んだ場合は考える。

関戸議員：意見交換会後に懇親会を考えている。

片岡会長：スタッフとの懇親会で、参加は任意。会計は自費。意見交換会当  
　　日は9時集合でお願いします。次に、商工会との意見交換会について。2月  
　　14日の午前9時半から商工会館にて行う。商工会の理事会後とのこと。  
　　他に、12月定例会後の議会サポーターとの意見交換会の日程を決定した  
　　い。今まで水曜夜と土曜午前に行ってきたが、1月24日（水）は正副議  
　　長に別公務が入っている。1月25日（木）午後7時と1月27日（土）午  
　　前10時でいかがか。25日はオンラインで開催したい。参加しやすいとい  
　　う意見もあったので、今後も平日夜はオンラインと考えている。特に意見  
　　がないようなのでこの日程で決定する。どちらに出席するかも今決定したい。  
　　役割等については次回決める。

25日（木）：関戸、片岡、井上、谷平、梅村、塚崎、大野、水野、木村

27日（土）：関戸、片岡、伊藤、日比野、榊谷、堀江、須藤、鬼頭

次に、3月定例会前の議会報告会について決めていきたい。コロナ禍はホ  
　　ームページ上で意見募集をしていたが、コロナ禍前は新規事業を中心に対  
　　面で意見を聞いていた。これをどうするか。

関戸議員：コロナ禍も明けたため、対面方式で行いたい。日程は2月24日  
　　（土）でいかがか。予算案が出ていないといけないので。

大野議員：3連休の中日は人が集まらないのでは。

片岡会長：23日か25日のほうがよいか。まず開催方式は対面で良いか。財  
　　務常任委員会水野委員長の意見はいかがか。

水野議員：対面で行うのに支障がなければ行っていけばよいと思う。あとは  
　　オンラインを併用する等で意見があればお伺いしたい。

関戸議員：つまり、対面とオンラインを併用ということか。

水野議員：併用か、オンラインのみ。いずれにせよ開催する方向で考えてい  
　　て、ホームページの意見募集だけではなくてという意味。

片岡会長：ホームページもやるということか。

水野議員：対面なりズームなりでやるのであれば、ホームページでの意見募  
　　集はやらなくてもいいのかなと現時点では思う。

片岡会長：この議会報告会をどのように開催するのかということはいかがか。

大野議員：議長が前回、議会報告会を2月から開催するのでご理解いただき  
　　たいということをこの場で発言したので、議長の発言を重く受け止めたほ  
　　うがよいのかなと。

関戸議員：対面でやる場合は、オンラインとホームページの意見募集は省い

て、対面でしっかり意見をいただくほうがいいのかと私自身思っている。日程については23日がいいかなと感じる。場所は、さくらの家の北側で考えているがいかがか。

片岡会長：対面で行うということによろしいか。日程については連休の中日を避け、2月23日(金)によろしいか。

梅村副会長：3月定例会関連の日程は分かるか。

片岡会長：全員協議会はまだ決まっていないが、2月26日(月)が初日の予定。日程に関しては2月23日(金)午前10時で決定する。場所に関しては、仮でさくらの家とする。

事務局長：さくらの家は祝日が休館日なので利用できない。

片岡会長：さくらの家は利用できないということで、消防署のほうに聞いてみる。開催場所については次の議会基本条例推進協議会で報告する。

榊谷議員：前は北側でやったが、久しぶりに議会報告会を開催するため、消防署ではあまりに南側。もう少し中央あたりの地域で開催してはどうか。

関戸議員：生涯学習センターも候補にいれるか。

片岡会長：なるべく中央に近い地域で開催場所を検討する。

### (3) 反問権について

片岡会長：前回、協議をして意見をもらった。その内容で案を作成し、今、当局で精査してもらっている状況。行政課職員にも確認しているので、まだ時間がかかる模様。次回進捗の報告をする。

#### 【質疑】

なし

### (4) B C P 訓練について

片岡会長：例年訓練をしている。今年の12月定例会初日に行ってはどうかと思っているが、いかがか。この訓練の開催有無や内容について意見はいかがか。案としては、エレベーターホールまでの移動と、各部屋に人がいないか確認をする訓練がいいと思う。初当選議員はこの訓練を経験していないので、一度は経験していただきたいので、この内容で開催したいと思う。

関戸議員：段取りは、議会の初日に合図の音を出して避難訓練を行う。議員側はエレベーターホールの方へ来て、行政側は向こう側の階段の方へ避難する。女子トイレ、男子トイレ、それぞれ確認する人を決めて確認してもらおう。前は火が出たという想定で、消火器の場所の確認も行った。前回とほぼ同じこの内容で良いかという確認をしたい。

榊谷議員：各フロアに来庁者用のヘルメットがいくつか配置されているので傍聴者の人に着用してもらうようにしてはどうか。議員自身もヘルメットを着用するのはもちろんのこと。

井上議員：傍聴者数にもよるが、ヘルメットの数は足りるか。

事務局：ヘルメットは議場内傍聴席に4個、ロビーに2個、事務局カウンターに2個設置している。計8個置いてある状況。

大野議員：初日にはヘルメットを持参するということによろしいか。

片岡会長：12月定例会初日には皆さんヘルメットを持参し、訓練中は被っていただくようお願いする。

木村議員：傍聴者が多い場合、ヘルメットが事務局で用意できるか確認してほしい。

片岡会長：確認する。役割だが、初当選議員は初参加ということで、トイレ内や各部屋の確認を3人で手分けして行ってほしい。相談して確認場所を決めてほしい。確認役は確認後に議長へ報告をお願いする。

榊谷議員：トイレは男女あるが。

片岡会長：もちろん女性は女子トイレの確認だけでよい。

榊谷議員：緊急時である。

片岡会長：緊急時は男女とも言っていないか。ではトイレに関してはお任せする。

#### (5) 委員会代表質問の申合せ事項について

片岡会長：副会長から提案があったのでお手元の資料で説明をお願いする。

梅村副会長：委員会代表質問について申合せ事項があるが、もう少し充実させたほうがよいのではないかと考え提案した。提案内容について資料に基づき説明。追加内容について決めていければと思う。

井上議員：厚生・文教常任委員会は12月定例会で委員会代表質問を行おうと思っていたところである。間際で驚いている。今の提案は副会長個人のものか。

梅村副会長：私が感じた意見。検証委員会で課題として挙がっているものを見て、委員会代表質問をよりよいものにしていけばよいのではと思って提案したもの。また、今、委員会代表質問の動きがあるということだが、それはこれまでの申合わせ事項があるので、その内容は当然加味してもらいたい。今、新たに通告で全員の署名を出すだとか、一般質問もできるということは全員が合意してからやれることになるので、来年度以降にできることになるのではないかなという考え。それについて議論をお願いしたい。

井上議員：今の話だと、令和4年度あるいは平成31年度の委員会と代表質問の反省はしてないというふうに確認させていただいてもよいか。そして今回は副会長個人の考えでこういうのを提案されていて、実施は来年度からということによろしいか。

片岡会長：整理すると、今回の委員会代表質問にはなんら関係ない。これまでの申合わせ事項にのっとしてやるだけ。今後の定義。

井上議員：総意を委員全員の署名を添えて提出するというその辺はすぐに行けるようなものだが、委員会代表質問を行った委員は一般質問も行うことができる。実施するのは全員賛成してということで確認させていただいている。

片岡会長：その通り。

木村議員：委員会代表質問について反省をしていないことは絶対はない。必ず検証はしているから、その時に条文ごとにやって毎年毎年やってきているから、その辺をちゃんと頭に入れて発言した方がいいと思う。

井上議員：議会基本条例検証特別委員会は行っていて、代表質問をやって、そのことについて全員では反省はしているが、委員会として終わってから、特別に集まっては、今までは反省をしてなかったということか。今後はやったらやりっぱなしではなく常にフォローしていくということによろしいか。

木村議員：検証の中で必ずその後のフォローをやっていかななくてはということ課題として確認している。やり方は常任委員会ごとに反省会をやって追及していく方法でもいいし、いろいろな方法があると思う。全体としては、総括してきちんと課題として追及していこうということになっている。

梅村副会長：議会基本条例推進協議会の進め方を考えての提案であって、昨年度検証した結果、課題があればそれをこの協議会で議題にあげないといけないと思う。いつも検証は検証で、やってやりっぱなしではいけないので。その一環としてそのひとつとして、この委員会代表質問のことが課題にあがっているから今回提案させていただいた。

片岡会長：これはタイミングだけの問題で、特に今やっていることを否定するものでも全くないと私は思う。しかもよりよくなると思う。署名をつけるのは悪いことではない。今、問題提起されたので、内容については持ち帰って次の議会基本条例推進協議会でみなさんのご意見を聞きたい。

水野議員：それぞれの会派内でも意見を調整していただきこの場が混乱することが無いように意見の擦り合わせや議論をいただければと思う。

井上議員：会派代表質問も同じようなことを考えながら行っていくというの

が副会長の提案…。

梅村副会長：そうではない。

片岡会長：今回は委員会だけの話。それは逆に問題提起か。

井上議員：その通り。

片岡会長：今回は委員会代表質問についての申合わせ事項の検討。会派代表質問に関しての話ではない。

井上議員：同じような代表質問では。

片岡会長：会派代表質問に関しては問題提起していないかと。今回は委員会代表質問の問題提起なので、この申合わせ事項に関して、次回意見をいただく。

### (6) その他

片岡会長：事務局から少し提案がある。

事務局：資料で今後の予定カレンダーのようなものをつけているが、ここに集合時間の欄を付け加えたほうが分かりやすいのでは。行事内容によって集合時間がまちまちなので、記憶だけで当日を迎えるより、資料に入れておいた方がよいと思う。

片岡会長：その方が分かりやすいと思うので、次回からそのようにする。他に私から2点協議事項とした。行政視察対応の際に相手方から指摘されたことである。サポーター募集の際、サポーターを断る理由を聞き取りできないかということと、サポーターの応募を封書だけでなくオンラインでも可能としてはいかがかということ。次回意見を聞きたい。

大野議員：行政視察対応について、30分以上前に来る議会も増えてきた。集合は30分前にするのか。

片岡会長：開始時刻までは正副議長で対応するので、他の議員は15分前を目途に集合時間を設定しようと考えている。

関戸議員：12月末に行政視察依頼が来ていたが、本会議前後1週間は入れないこととなっているので、これはお断りした。

榊谷議員：遅れる議会もある。日程によるところも大きいと思うので、集合したほうがいい時刻は一律ではない気がする。

片岡会長：遅れて来るところは少ない。基本的に15分前として今後スケジュールに入れる。

### 3 その他

事務局：11月23日の意見交換会の日だが、庁舎点検のため市役所は停電している。ご留意いただきたい。